

「第27回参議院議員選挙」

ご支援ありがとうございました。

7月3日公示、7月20日投開票の日程で執行された第27回参議院議員選挙(千葉県選挙区)において、連合千葉が推薦した下記の候補者が当選したことをご報告します。

連合千葉推薦決定以降、これまでの構成組織ならびに地域協議会の皆さまのご尽力に敬意を表しますとともに、ご協力に感謝申し上げます。

【第27回参議院議員選挙(千葉県選挙区)結果】

投票率:55.74%(当日有権者数 5,250,052名、前回投票率 50.01%) 定数:3名

氏名(年齢)	当落	組織	政党	期数	得票数および順位
長浜 ひろゆき (66歳)	当選	組織外	立憲民主党	4期目	500,096票 2位/16名
小林 さやか (41歳)	当選	組織外	国民民主党	1期目	531,580票 1位/16名

「投票に行こう!」キャンペーン街宣行動!



第27回連合千葉平和集会開催

連合は、6月～9月を「平和強化月間」と位置づけ平和の尊さ、戦争の悲惨さ、核兵器廃絶等を訴え、平和運動の継続・発展、運動の一層の強化を図る取り組みを展開しています。

連合千葉は6月17日(火) 教育会館新館大ホールにて「第27回連合千葉平和集会」を総勢351人(現地:161人・WEB:190人)の参加で開催しました。

集会冒頭、国民・県民運動推進委員会を代表し、宮内委員長より「労働組合の原点である平和について考える機会として、今回は、平和語り部として大野 禮子様をお迎えし、直接講演を受けることで、今一度平和の尊さ、戦争の悲惨さについて考えるきっかけとしたい。戦後80年の節目を迎え、労働組合として目指す恒久平和に向けて我々が声を上げ、平和への行動を加速する場となることを祈念する。」との挨拶を受けました。

講演は、平和語り部の大野 禮子様から「戦後80年 大野禮子さんの被爆体験」と題し、当時の長崎で被爆された現地の悲惨な状況から、放射能を受け、僅か15才でこの世を去った肉親である兄の状態を生々しく講演いただきました。改めて戦争は絶対に引き起こしてはならないと実体験を基に我々に訴え講演を終了しました。

講演後に、質疑応答を行い、関口副委員長の閉会挨拶を受け、終了しました。



講師 大野 禮子 様



国民・県民運動推進委員会委員長
宮内副会長(フード連合)



国民・県民運動推進委員会副委員長
関口副会長(情報労連)



平和への思いを次世代に — 連合2025平和行動 in 沖縄 —

2025年6月23日(月)、沖縄戦から80年、犠牲者を悼む「慰霊の日」を迎え、連合は「平和オキナワ集会」を那覇市内で開催し、連合千葉からは鶴島副会長を団長とする14名が参加した。

第1部では「新たな安全保障を目指して」と題し、屋良朝博氏を講師に迎えた基調講演が行われ、現在の日本が直面する安全保障体制の課題や、国際情勢の変化を踏まえた今後のあり方について学んだ。

第2部では「平和式典」が行われ、連合清水事務局長、沖縄県大城副知事より来賓あいさつで恒久平和の重要性を次世代へと継承していく必要性について述べられたのち、ピースリレーでピースフラッグが連合沖縄から連合広島に手渡され、最後に平和アピールが採択された。

翌日の24日(火)は、ピースフィールドワークに参加し、こくみん共済coop 沖縄推進本部とセラミック連合のガイドで糸数アチラガマ、ひめゆりの塔、魂魄の塔、平和祈念公園などの戦跡や資料館をめぐる。

参加者は、平和の尊さを次世代へと語り継いでいけるよう、伝承の輪を地域・職場・組織へと広げていく必要性を強く感じる機会となった。



「ひめゆりの塔」、「魂魄の塔」にて折り鶴を献納



「沖縄戦終焉の地 平和の丘」にて

連合千葉第20回定期大会(告知)

連合千葉は2年1期で活動しています。今年度は定期大会を開催し、新たな期の運動方針を確立します。

日時: 2025年10月24日(金)10:00 ~ 場所: ホテルポートプラザちば

千葉県(地域別)最低賃金1,140円で結審

連合千葉は、今年度の千葉地方最低賃金審議会に臨むにあたり、日本経済の自律的成長に向けては「人への投資」が不可欠であり、その重要な要素たる最低賃金の引き上げが必要であるとの考えのもと、すべての働く人のために、労使交渉を通じて獲得した労働条件を法定最低賃金の引き上げにつなげ、未組織労働者の労働条件向上へ波及させていくことが、労働運動の責務として取り組みを進めてきました。

「地域別最低賃金」は、都道府県ごとに定められており、その都道府県で働くすべての労働者に適用されます。「地域別最低賃金」は、正規雇用はもとより、パートやアルバイト、臨時・嘱託といった雇用形態や呼称に関係なく、また、外国人労働者も含め国籍や年齢、性別にかかわらず、すべての労働者に適用されます。

最低賃金の金額は、都道府県ごとに設置されている、最低賃金審議会による審議を経て毎年改正され、審議会は、公益委員・労働者側委員・使用者側委員で構成されており、連合千葉は労働者側代表として参加し、毎年の引き上げに注力しています。

千葉県では、7月11日(金)に開催された第443回千葉地方最低賃金審議会において千葉県最低賃金の改正が決定され、以降、8月1日(金)から4回審議を行い、千葉県(地域別)最低賃金は、10月3日(金)発効の現行1,076円から64円(目安額63円+格差是正1円)を引き上げ、1,140円で結審しました。

しかし、物価が高騰している中で、この金額では安心して生活できる水準とは言えません。連合千葉では、千葉県における労働者が健康で文化的な生活ができる必要最低限な賃金水準は1,220円としています。

最低賃金の引上げに当たっては、中小企業が賃上げできる環境整備が重要であり、そのためには、適切な価格転嫁対策や下請取引の適正化の推進、業務改善助成金等による中小企業の生産性向上支援策なども重要となることから、連合千葉としても、こうした取り組みについて関係する審議会へ働きかけていきます。

引き続き、千葉県の最低賃金が生活できる水準まで引き上げるために取り組んでいきますので今後も連合千葉の運動にご理解とご協力をよろしくお願い致します。



千葉県(地域別)最低賃金 結審

現行1,076円 +64円

時給額: **1,140円**

10月3日発効予定

あなたの給料が最低賃金をクリアしているか **チェック!**

連合なんでも労働相談ダイヤル
受付時間: 平日10:00~17:00
フリーダイヤル **0120-154-052**

2025年度青年・女性委員会合同研修会開催

連合千葉 青年委員会・女性委員会は、研修会を通じて相互に交流と連帯を深め、組織の活性化および次世代を担う人材の育成を目的に、2025年6月21日(土)に東京新木場木材会館にて「2025年度青年・女性委員会合同研修会」にて、53名(男性30 女性23)の参加で開催しました。

冒頭、連合千葉青年・女性委員会合同幹事会を代表し、女性委員会 松崎委員長(電力総連)より、本研修会の主旨と産業別・企業別労働組合の枠を超えた交流を深めていただくようお願いの挨拶を受け、東京大学大学院 総合文化研究科教授 瀬地山角氏より「笑って考えるワークライフバランス 男女比のゆがみは結論をゆがめる」と題した講演を受けました。

講義後、屋形船に場所を移し、船上懇親会を行い参加者同士の交流を深めました。

最後に、青年委員会 北村副委員長(電力総連)より、本研修会により築いたつながりを大切にしながら今後の取り組みに生かしていただきたい旨の閉会挨拶を受け、終了しました。



交流イベント



懇親会



集合写真



瀬地山氏による講演



2025年度 連合千葉 青年委員会「生理痛体験研修」開催

連合千葉 青年委員会は、各構成組織における青年組合員相互の交流と連帯を深め、組織の活性化と次世代を担う人材の育成を目的に連合千葉青年委員会の主催行事として、「生理痛体験研修」を7月12日(土)に加瀬の会議室 千葉中央ホールにて41名の参加で開催しました。

生理痛体験研修は、冒頭、青年委員会 小林委員長の挨拶から始まり、Carefull株式会社 市川 丈嗣様を講師に迎え、女性が日常生活に支障をきたす程の痛みがある生理痛について説明を受けました。その後、8人でグループを作り、専用の機器を使って体験し、グループ毎に意見交換を行い、その大変さを参加者全員で共有しました。



連合千葉 女性委員会 第4回研修会開催

日時 2025年8月2日(土) 10時30分~13時30分

場所 オークラ千葉ホテル2階「ブリストル」

参加者 38名(講師1名、女性委員会幹事9名、連合千葉2名、一般参加者26名)

連合千葉 女性委員会では、女性リーダーの育成・見識向上、相互交流の充実・強化を目的に、8月2日(土) オークラ千葉ホテルにて38名の参加により研修会を開催しました。

冒頭、連合千葉女性委員会を代表し、松崎委員長(電力総連)より、本研修会の主旨についての挨拶を受けた後、連合千葉を代表し永富会長より挨拶を受けました。

その後、日本労働組合総連合会 会長 芳野 友子 氏より「ジェンダー平等・多様性の推進をすべての運動の中心に」と題した講演を受け、芳野会長が労働界の女性トップリーダーとして歩んできた経歴の説明を受けるとともに、女性参画を進めるうえでクリスティカル・マス(決定的多数)の30%以上を達成する必要性、あらゆる場において女性参画の取り組みを強化していく必要性等について学び、そして想いを共有しました。

続いて、オークラ千葉ホテル 村田 和之 氏および草野 幹也 氏より、ソムリエによるワインと合う料理とテーブルマナーに関する講義を受け、ワインと料理を楽しみながら学びました。

普段、交流するチャンスの少ない女性トップリーダーである芳野会長が参加したことにより、芳野会長と参加者との会話、写真撮影会等も行なわれ、芳野会長と参加者が交流を深めることができる貴重な機会となりました。

最後に、連合千葉女性委員会 長谷川事務局長(JP労組)より、本研修会への参加のお礼および今後の女性委員会への協力のお願いについての閉会挨拶を受け、終了しました。



芳野会長 講演



参加者との交流

